

指定管理者制度導入施設のモニタリング結果（令和5年度分）について

「八戸市指定管理者制度導入施設のモニタリング制度に関する基本方針」（平成19年7月策定）に基づき、令和5年度に指定管理者制度を導入済みの全135施設（別紙1）について年度総合評価を実施した。

1 モニタリング制度の目的

指定管理業務が協定書等に従って適正に行われているかを確認するとともに、施設の管理状況を総合的に検証し、改善を要する事項や各種課題を確実に改善することにより、更なる市民サービスの向上を目指すもの。

また、評価結果を公開することにより、市民等から意見を聴取し、今後の指定管理業務に生かしていく。

2 年度総合評価の概要

1年間の総括として、施設の管理・運営に係る各評価指標（※）に基づき、指定管理者が提出する年間事業報告書や指定管理者へのヒアリング結果等を踏まえ、総合的に評価する。

※「管理状況（24項目）」、「運営状況（5項目）」、「収支状況（2項目）」、「運営に係る体制整備等の状況（9項目）」の4分野40項目（別紙2）

3 年度総合評価結果

全135施設のうち、全ての項目が「◎（非常に良い）」又は「○（良い）」の施設は84施設であった。

一部の項目が「△（やや悪い）」の施設は51施設であったが、「×（悪い）」に該当する施設はなかった。

なお、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことに伴い、多くの施設で利用者数が増加傾向にあるものの、コロナ禍以前の水準に回復していないことに加え、国際的な物価及びエネルギー価格の高騰による影響を受けている状況にある。

【評価集計結果】

評 価	令和5年度 (135施設)	《参考》4年度 (135施設)
全てが「◎（非常に良い）」又は「○（良い）」	84施設 (62.2%)	86施設 (63.7%)
一部が「△（やや悪い）」	51施設 (37.8%)	49施設 (36.3%)

※カウント方法… 複数施設を一括評価している場合、△評価が1つでもあれば、全施設がその評価であるとみなす。（例：○○○（全15施設）では、△評価があれば15施設全てを△評価とみなす。）

(2) 「△ (やや悪い)」 の評価がある施設

① 指定管理業務

評価指標	施設名	△となった評価項目
管理状況	館鼻公園・みなと体験学習館	報告書、経理区分
	児童科学館・視聴覚ライブラリー	利用料金の取扱い
運営状況	青葉湖展望交流施設	施設利用状況 (利用者数減少)
	市民の森不習岳	
	水産会館	
	南郷図書館・図書情報センター	
	職業訓練センター青山荘	
収支状況	青葉湖展望交流施設	指定管理業務の収支状況 (赤字)
	文化教養センター南部会館	
	南郷体育館 等 10 施設	
	水産会館	
	福祉公民館・福祉体育館	
	総合福祉会館	
	老人いこいの家・老人福祉センター馬淵荘	
	市民保養所洗心荘	
	児童館 (15 施設)	
	斎場	
	館鼻公園・みなと体験学習館	
	児童科学館・視聴覚ライブラリー	
	南郷図書館・図書情報センター	
	島守田園空間博物館・南郷農産物直売所	
職業訓練センター青山荘		

② 自主事業

評価指標	施設名	△となった評価項目
運営状況	水産会館	自主事業 (利用者数減少)
	老人いこいの家・老人福祉センター馬淵荘	自主事業 (中止)
	職業訓練センター青山荘	自主事業 (参加者数減少)
	南郷図書館・図書情報センター	自主事業 (利用者数増に向けた効果小)
収支状況	福祉公民館・福祉体育館	自主事業の収支状況 (赤字)
	市民保養所洗心荘	
	八戸公園 (こどもの国・植物公園)	
	島守田園空間博物館・南郷農産物直売所	

4 主な評価指標の状況

(1) 運営状況

① 指定管理業務の利用者数 (対前年度比較)

1) 増加した施設 87 施設 (延べ 39 団体)

2) 減少した施設 7 施設 (延べ 7 団体)

うち、前年度比 10%以上減少 5 施設 (延べ 5 団体) ※下線施設

南郷そば振興センター、青葉湖展望交流施設、市民の森不習岳、水産会館、
職業訓練センター青山荘、職業訓練施設、休日夜間急病診療所

※利用者数集計をしていない東・西・南郷中央霊園及び市営住宅等 38 施設を除く。

※職業訓練センター及び休日夜間急病診療所は特定の利用者を対象とした施設であることから、「○」や「△」などの評価対象外としている。

② 自主事業の利用者数 (対前年度比較)

1) 増加した施設 27 施設 (延べ 10 団体)

2) 減少した施設 17 施設 (延べ 6 団体)

うち、前年度比 10%以上減少 3 施設 (延べ 3 団体) ※下線施設

青葉湖展望交流施設、南郷体育館等 10 施設、水産会館、東霊園等 3 施設、
史跡根城の広場、職業訓練センター青山荘

(2) 収支状況 (赤字の施設)

① 指定管理業務

・青葉湖展望交流施設 (▲76 千円)

主な理由：利用者数の減少に伴う収入減

・文化教養センター南部会館 (▲1,531 千円)

主な理由：貸館利用の減少に伴う収入減

・南郷体育館ほか 9 施設 (▲3,526 千円)

主な理由：エネルギー価格高騰に伴う経費増

・水産会館 (▲4,408 千円)

主な理由：エネルギー価格高騰に伴う経費増

・福祉公民館・福祉体育館 (▲744 千円)

主な理由：エネルギー価格高騰に伴う経費増

・総合福社会館 (▲5,832 千円)

主な理由：エネルギー価格高騰に伴う経費増

・老人いこいの家・老人福祉センター馬淵荘 (▲437 千円)

主な理由：エネルギー価格高騰に伴う経費増

・市民保養所洗心荘 (▲917 千円)

主な理由：エネルギー価格高騰に伴う経費増

・児童館 15 施設 (▲762 千円)

主な理由：人件費の増加

- ・ 齋場 (▲1,422 千円)
主な理由：エネルギー価格高騰に伴う経費増
- ・ 館鼻公園・みなと体験学習館 (▲1,920 千円)
主な理由：エネルギー価格高騰に伴う経費増
- ・ 児童科学館・視聴覚ライブラリー (▲430 千円)
主な理由：人件費の増加
- ・ 南郷図書館・図書情報センター (▲5,397 千円)
主な理由：人件費及びエネルギー価格高騰に伴う経費増
- ・ 島守田園空間博物館・南郷農産物直売所 (▲640 千円)
主な理由：人件費及び事業実施経費の増加
- ・ 八戸地域職業訓練センター青山荘 (▲125 千円)
主な理由：人件費及びエネルギー価格高騰に伴う経費増

② 自主事業

- ・ 福祉公民館・福祉体育館 (▲276 千円)
主な理由：利用者の減少に伴う収入減
- ・ 市民保養所洗心荘 (▲3,292 千円)
主な理由：物価高騰に伴う経費増（食堂事業）
- ・ こどもの国・八戸植物公園 (▲1,233 千円)
主な理由：イベント経費の増加に伴う支出増
- ・ 島守田園空間博物館・南郷農産物直売所 (▲34 千円)
主な理由：利用者の減少に伴う収入減